

水と緑豊かな市街地の療養空間 京都南西病院 (日本医療機能評価機構認定)

まごころ

Vol.56
2017
春号

目次

まごころについて

第9回JINPAS開催

病棟イベント

「節分」

「花見」

できごと

新入職員のご紹介

在宅療養あんしん病院
登録システムについて

「まごころ」

・ 真実の心

・ 偽りや飾りのない心

・ 誠意

平成7年から続く「まごころ医療宣言」は、患者さまの権利を守り、より快適でより安心していただける病院を目指すために、仁風会の職員行動規範として定められました。

仁風会が大切にする「まごころ」の文字を冠した本誌は、京都南西病院がまごころ医療宣言に則して患者さま第一主義を貫き、成長を続ける姿をみなさまに発信するためのものであると同時に、職員自らが行動や取り組みを顧みるためのものでもあります。

この「まごころ」を通じて、よりよい病院づくりのために一層の努力を行い、地域への貢献を確かなものにしていききたいと京都南西病院は考えています。

まごころ医療宣言

患者様に寄り添うことが何より大切と考えるからこそ、私たちは以下の10項目を宣言します。【平成7年制定】

1. 患者様とお呼びします
2. 患者様には常に真心と気配りそして優しい言葉と笑顔で接します
3. すすんであいさつをします
4. 患者様から頂き物はしません
5. いつも快適で明るく清潔な病院づくりに努めます
6. 患者様には常に適正な医療を提供します
7. 医師による説明と患者様の選択による医療を進めます
8. 患者様のプライバシーを尊重します
9. より良い医療が行えるよう研修・研鑽に励みます
10. 患者様の人生が最後まで豊かでありますようその意志を尊重します

仁風会の各施設が
発表を行いました

平成29年3月10日、第9回JINPASが、嵯峨野病院にて開催されました。5つの一般演題と、清水紘理事長による基調講演が行われ、各部署の日ごろからの研究成果を聞くため、100名に迫る職員が参加しました。

【京都南西病院 一般演題】

「ALSの患者様に寄り添う介護」

○看護部 樋口千恵 細川浩子 森島由美子
ディオジョアンナデクスターオルダス

病棟で初めてのALS（Ⅱ筋萎縮性側索硬化症）の患者様について、在宅・入院・看取りの過程を介護者の視点から報告しました。

「転倒リスクを考慮し、補高靴の使用と病棟との連携により、自立歩行獲得に至った一症例」

○リハビリテーション科 角倉 健太

左右の脚長差が4cmある骨軟化症の患者様を例に、補高靴を使用したりハビリについて説明を行いました。

【基調講演】

「療養病床の今後と同時改定」

仁風会理事長 清水 紘

厚生労働省による療養病床に関する議論の経過から、今まさに検討されている今後の展開などが説明され、その上で療養病床の必要性について患者様やご家族の立場・意見も踏まえて話が進められました。病院の今後に関わる大変貴重な講演でした。



【嵯峨野病院 一般演題】

「慢性期リハビリテーションの効果と環境調整にて維持できている症例」

リハビリテーション科
實迫 真希子 松井 智子

「在宅におけるチーム医療の可能性」

嵯峨野病院チーム
給食科 松木 さなえ

「嵯峨野病院上野橋デイサービスセンターの利用者獲得の取り組みについて」

上野橋デイサービスセンター 林 重幸



平成29年 2月 3日 病棟イベント「節分」



豆まきで健康願って鬼退治

節分の日に、病院の談話室や病室で恒例の豆まきを行いました。おどろおどろしい音楽に合わせ、職員扮する赤鬼と青鬼が大声をあげながら暴れまわり、それを患者様が豆まきで退治するのですが、今年の鬼は気合が入りすぎていたのか、怯えたり驚いた表情をする方が見えるほどでした。患者様と職員が力を合わせ、「鬼は外、福は内」と声を出しながら豆に見たてたボールを力いっぱい投げつけて、無事に鬼を退治できました。最後には「鬼をやっつけたぞー！エイエイオー！」という掛け声で締めくくられました。

平成29年 4月 6日 病棟イベント「花見」



待望の桜、恒例の花見

京都南西病院の玄関先には立派な桜の木が立っています。今年も見事に咲きほこってくれたのですが、この日は小雨がぱらつくあいにくの天気だったこともあり、桜の小枝を飾り付けた室内からお花見を行いました。患者様は生菓子や水ようかんとともに抹茶を召し上げられ、「桜も和菓子もきれいなね。」「病院でお抹茶が飲めるのは嬉しいなあ。」とお花見を楽しんでいたただけようでした。

お花見が終わると「また来年やね。」と名残を惜しむ言葉が聞こえ、

できごと

京都府糖尿病療養指導士に4名合格

平成28年度の京都府糖尿病療養指導士の認定試験に、京都南西病院の職員4名が合格しました。

専門的な知識を活かし、糖尿病の予防や治療、合併症のケアなどに関わる事によって、京都南西病院の医療の質向上に貢献できるよう尽力させていただきます。



写真左から

リハビリ科主任 理学療法士	山内 悠太郎
デイケア 介護福祉士	原辺 翼
給食科 管理栄養士	七尾 達也
給食科 管理栄養士	髭田 祐季



患者様も職員も、年に一度のお花見を心待ちにしているのは同じなのだと感じました。来年もまた、玄関の桜が美しい姿を見せてくれるようお願いながら、患者様と一緒に花見ができる事を楽しみにしています。

お知らせ

健康教室 開催のご案内

平成29年6月開催予定

場所…京都南西病院1F

開催内容詳細につきましては、決定次第に別途お知らせいたします。

ドナルド通信



院内保育所のドナルド保育園から、季節ごとにかわいい壁飾りが届きます。1階の薬局横に展示していますので、ぜひご覧ください。

3月



4月



ご意見箱について

京都南西病院では下記場所にご意見箱を設置しています。いただいたご意見とそれに対する回答は随時受付前に掲示しております。より良い病院づくりのため、みなさまのご協力をお願いいたします。

ご意見箱 設置場所

- 1階 自動販売機横
- 3階 詰所横
- 4階 食堂談話室
- 5階 食堂談話室



在宅療養あんしん病院 登録システム



在宅療養あんしん病院
京都地域包括ケア推進機構

本システムに登録をすることで、事前にかかりつけ医と登録病院及び在宅療養を担当するチームとの連携を上げることができ、体調を崩された時でもよりスムーズな受診が可能です。あらかじめお選びいただいて登録した病院で詳しい診察や入院対応を行うので、患者様やそのご家族の不安解消にも役立っています。

1

かかりつけ医

かかりつけ医が診察し、必要があれば登録しておいた病院へ連絡。

2

在宅療養 あんしん病院

登録しておいた病院で診察、及び状況により入院治療。

3

在宅療養を支援

早期退院と在宅療養をチームでサポート。ご家族も安心です。

対象となる方

京都府在住の65歳以上の方で、次のような在宅療養中の方が対象となります。

- 訪問診療を受けている方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方

登録無料

京都南西病院は「あんしん病院」としての登録はもちろん、「かかりつけ医」としてもご利用が可能です。

(あんしん病院指定番号：サ-6)



京都南西病院では、外来診察や入院治療だけでなく在宅介護関連事業も幅広く行っております。本システムご利用方法などについても、詳しくご説明させていただきますので、ご不明な点やご不安な事などがありましたら、何なりとお気軽にご相談ください。

※登録の際は必ずかかりつけ医にご相談ください。

一般財団法人 仁風会

京都南西病院

〒612-8494

京都市伏見区久我東町 8-22

TEL:075-922-0321

URL: www.jinpukai.or.jp

『まごころ』

題字：理事長 清水 紘

編集後記

春の陽気に誘われて、木花や虫たちが元気な姿を見せていますね。京都南西病院では新卒で入職した7名の職員たちが各部署で奮闘を開始しています。先輩から指導を受けながらの業務ですが、まだまだ未熟な新人ですので、お気づきの点があれば近くの職員までお知らせいただくと、温かく見守っていただければ幸いです。

【編集委員】

永井真梨子・髭田祐季・坂本圭亮・田中りか・福島直人・河原亮・加藤泰子・清水聡